

くずは

2020. 12. 10
発行 くずはの家
〒257-0031 秦野市曾屋 1137
TEL&FAX 0463(84)7874

今月の話題

お出迎いの石

くずはの広場の入り口に、大きな石が1対置いてあるのをご存じですか？駐車場から岩石台やでんじろ池のあるところへの入り口です。高さこそ1メートルありませんが、どっしりとした立派な岩石で、角が無いのは川で流されたようです。植え込みが今ほど育っていなかった開館当時は訪れた人をお迎えするちょっとした門のような存在でした。

岩石台側にある岩石は丹沢の火山砕屑岩で、海水の成分と反応し全体に緑色を帯びているのが特徴です。それに対し反対側の岩石は丹沢ではあまり見慣れない色と模様です。全体が灰色っぽく丸い粒が集まっています、その中に黒い模様が散らばっています。黒い模様は大きなものは角が取れ丸味を帯びていますが小さなかけらは鋭い角をもっています。おまけに模様の入り方が流されたような…拡大写真の通り、堆積岩のようですが、へんてこな岩石です。この岩石がどこから運ばれてきたのか故初代相原館長に伺ったことがあるのですが、残念ながらわかりませんでした。一体この石はどんな生い立ちを持っているのでしょうか？

ルーペで拡大し、よ〜く見ると…岩石の灰色の部分



は結構荒い砂粒の集まりで、チャートの小さな石粒も見えます。石になる前の砂粒が洪水で海に流されてもそれほど遠くへは行かずに海の底に沈みそうです。次に黒い模様を見ると、炭のように真っ黒で硬くルーペでは粒子が全く見えません。丹沢よりずっと古い時代の泥岩のようです。普通の礫は元の岩石が壊れて水に運ばれるうちに角が削れて丸みを帯びるのですが、この礫は固まり切っていないうちに壊され、伸ばされたりつぶされたりした様子が見えます。少なくとも黒い破片を取り囲む粒子と同時に流され、堆積したようには見えません。違う条件でできた素材で一つの岩石になっているのです。ではどのようにして一つになったのでしょうか。

風化した岩石は最後は海に運ばれますが、礫や砂は比較的早く陸に近い浅い海底に沈みます。細かい泥の粒子は陸から離れた海溝にまで運ばれ、時間をかけて

行事報告



11/27 自然素材のクリスマスリース作り(15人)



11/28 冬越しの虫を探そう(21人)

参加者の声

- ・製作過程を一つ一つ丁寧に教えて頂き大変有意義に楽しくリースを作ることができました。手作り感にあふれた作品ができ、大変に満足しています。
- ・念願の参加です。時間があつという間に感じられる程とても楽しい時間でした。ボランティアの方に沢山協力していただいて素敵なリースが作れて感激です。作っている間は徐々に優しい気持ちになれました。(自然素材のクリスマスリース作り)
- ・タマムシの幼虫を初めて見ることで感動しました。昆虫の生態に直接触れることができ楽しかったです。
- ・はじめて木をほりました。とてもたのしかったです。むしがかわいかったです。(冬越しの虫を探そう)

くずはの家 行事案内

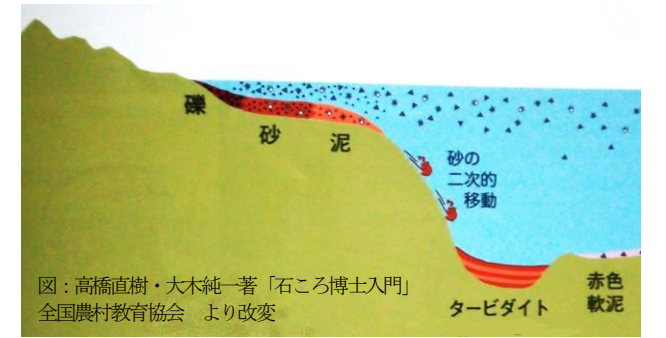
昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴

日時	テーマ・講師	定員	受付開始
11月28日(土) ～ 12月27日(日)	自然素材のクリスマス飾り ちっちな展示会 ※ミニリースキット(100円)おわけします。(先着100名)	くずはの家 廊下にて展示中	
1月9日(土) 9:00～12:00	水辺の野鳥観察 ～小田原城址公園から早川河口周辺～ 小泉俊江氏(日本鳥類保護連盟神奈川支部長) ・くずはの広場指導員・えのきの会野鳥分科会	小学生以上20名(小学生は保護者同伴) 保険代50円	12月15日
1月23日(土) 9:30～11:30	しぜんからのおいもの 草や木の実であそぼう えのきの会遊び分科会・くずはの広場指導員	4歳以上 15名	12月23日

ゆっくりと沈み、さらに時間をかけて固まっています。砂は沈みやすいけれど流されやすく、地震などがきっかけで砂が崩れ深い海溝へ流れ下り、たまっていた泥の層の上に砂の層を作ります。そしてまたゆっくりと泥がたまり…これを繰り返し泥と砂が交互に重なったタービダイトと呼ばれる地層ができます。ところが特別大きな地殻変動が起きると、まだ十分に固まっていない泥の層は、押し寄せた砂に壊され・巻き込まれ・壊れたままの形で砂に取り込まれ混ざったまま一枚の層になります。そして長い時間をかけ、一つの岩石になります。この模様の正体は、まだ泥岩になる前の「偽りの石ころ」というわけで、偽礫(ぎれき)と呼ばれる岩石でした。

ところでこの堆積岩はどの方向で堆積したのかな？皆様をひっそり迎えるこの岩石に足を止め、じっくり観察してみてください。

文・写真：くずはの広場指導員 味埜真理



くずはの家のボランティア活動

☆11月の活動

- 定例会**：11/1は、住宅地に面した道路や広場全体の落ち葉掃き、広場のレンガ路に溜まった泥を掻きだしていただきました。11/19はクリスマスリースの素材として使うヒムロスギの準備と広場の植物名札として使う竹の切り出しなどをさせていただきました。
- 花壇の会**：11/6は樹木の剪定や竹柵の撤去、解説板の付け替えなどを行っていただきました。
- とんぼのせせらぎ**：11/26はシカ除けネットの外側の水路の泥上げを行っていただきました。

☆これからの活動

- 定例：12/17(木)、1/21(木)、2/7(日)
- 花壇の会：1/7(木)、2/4(木)
- とんぼのせせらぎ：12月はお休み。1/28(木)

行事へのお申し込み・お問い合わせは 電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874
E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp

年末年始と令和3年1月の休館日

令和2年12月28日～令和3年1月4日

1月12日 13日 18日 25日

http://www.city.hadano.kanagawa.jp/
秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります！

くずはの広場観察路マップ

2020年11月30日調べ

①～⑭には観察板があります。
回ってみましょう！

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



11月の野鳥

(11月3日～11月30日調べ)

- 1、キジバト
- 2、カワウ
- 3、トビ
- 4、ハイタカ
- 5、ノスリ
- 6、カワセミ
- 7、コゲラ
- 8、アオゲラ
- 9、チョウゲンボウ
- 10、モズ
- 11、ハシボソガラス
- 12、ハシブトガラス
- 13、ヤマガラ
- 14、シジュウカラ
- 15、ヒヨドリ
- 16、ウグイス
- 17、エナガ
- 18、メジロ
- 19、シロハラ
- 20、ツグミ
- 21、ジョウビタキ
- 22、イソヒヨドリ
- 23、スズメ
- 24、キセキレイ
- 25、ハクセキレイ
- 26、セグロセキレイ
- 27、カワラヒワ
- 28、シメ
- 29、イカル
- 30、アオジ
- 31、クロジ
- 32、コジュケイ
- 33、ガビチョウ

11月の昆虫

チョウ・ガの仲間

- アサギマダラ
- クロコノマチョウ
- キタテハ
- アカタテハ
- ルリタテハ
- スジグロシロチョウの仲間
- キタキチョウ
- ヒメウラナミジヤノメ
- ウラギンシジミ
- ムラサキシジミ
- ヤマトシジミ
- カノコガ
- ミノウサバの仲間
- クロシタアオイラガ幼虫

カメムシの仲間

- エサキモンキツノカメムシ
- キバラヘリカメムシ
- チャバネアオカメムシ

オオホシカメムシ

- マルカメムシ
- クヌギカメムシの仲間卵塊
- シマアメンボ
- ツマグロオオヨコバイ
- アオバハゴロモ

カフトムシの仲間

- ナミテントウ
- コクワガタ*
- コメツキムシの仲間*
- キマワリ*

ハチ・アブ・ハエの仲間

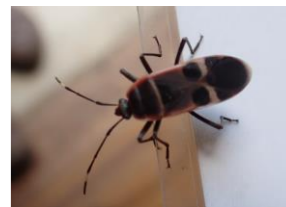
- コガタズメバチ
- クロヤマアリ
- クロナガアリ
- オオハリアリ
- ベッコウバエ

ヨモギハシロケフシタマバエ幼虫

- ケバエの仲間幼虫集団
- バッタ・コオロギの仲間
- コバネイナゴ
- カネタタキ
- アオマツムシ

その他の仲間

- ヒゲジロハサミムシ
- トゲナナフシ
- コカゲロウの仲間
- ヤマトシロアリ
- オオカマキリ卵鞘
- ムネアカハラビロカマキリ成虫・卵鞘



オオホシカメムシ

くずはの広場トピックス

おしゃべりなイカル

11月はイカルの群れがよく見られました。頭上でパチパチと固い実が割れる音がしたら、イカルの群れがやってきているかもしれませんよ。今年はエノキの実が豊作で、30羽程の群れが行ったり来たり。上空を移動していると時々にやりにぎやかです。

タカの狩り…11月18日

ストリームタウン対岸から小鳥を追いかけてタカが飛び出しました。狩りには失敗しましたが、その後悠々と帆翔して上空へ。先週、ここでイカルの羽や食痕が1羽分見つかりましたが、このタカが仕留めたものかもしれません。大きさや羽の模様からハイタカかオオタカと思われますが、判別はできませんでした。



イカル